

道写協

北海道写真協会

事務局 ■札幌市中央区大通西3丁目6道新文化事業社内
011-210-5735(直通) 011-207-3939(FAX)
<http://www.doshakyo.org/>

第142号

第67回写真道展審査報告

2月29日と3月1日に第67回写真道展審査会を予定しておりました。しかし、コロナウイルス感染拡大防止のため、北海道で非常事態宣言が出されたため、北海道新聞社の要請により、2月29日前夜、役員会の協議の結果、解除されるまで延期としました。



北海道写真協会役員の中の審査会員による、特別な体制で行いました。

非常事態宣言解除後、ウイルス感染防止に最大の注意をはらい、6月13日、14日の両日審査会を開催しました。

審査は、感染拡大防止の観点から、札幌近郊の歴代審査委員長経験3名の審査会員、千歳在住の写真家嶋田忠氏及び北海道新聞社編集局植村佳弘氏の協力を得、少人数の

■応募の状況(応募点数)

- 第一部 1、858点(前回1、991点)
- 第二部 1、316点(前回1、298点)
- 第三部 1、935点(前回1、848点)
- 第四部 831点(前回844点)
- 総数 5、940点(前回5、981点)

審査はコロナ感染に配慮しながら進行

1日目は、応募作品の1/4程度を1次審査。植村佳弘氏、審査会員の中野潤子氏、武藤省吾氏、加賀谷重雄氏及び河江利幸氏、川原静雄氏、香取征子氏、瀧野邦保で粗選び。ダブリを選考。第4部は最終審査まで行い、最優秀賞は北海道大麻高校1年生佐々木絢海さんの「心」に決定。会友奨励賞は山本隆晟さん(札幌支部)「タクシー銀河」、準奨励賞は阿部三重子さん(旭川支部)「夕映の鯨番屋」と、村井正人さん(恵庭支部)「夏休み」に決定しました。

2日目はダブリ選考後の応募作品を写真家嶋田忠氏が入選及び入賞を決定し、第一部1席 文部科学大臣賞は難波江さん(札幌支部)「涼しいよ」、第2部 1席 写真道展大賞及び国土交通大臣賞は仲島静雄さん(札幌市)「余生」、第3部 1席 環境大臣賞は袋田祥健さん(岩見



沢支部)「美味」が選ばれました。第1部、第3部の入賞・入選点数は271点で、入賞・入選者数は203名(前回184名)でした。このうち、3部門に入賞・

入選された方は9名、2部門に入賞・入選された方は49名です。また、入賞・入選者の内訳は支部会員105名、一般が98名です。第4部では、札幌創成高校の応募者が9名入選するなど、奮闘ぶりが目立ちました。

応募者数は、第一部(404名)並みで、支部会員163名に対し、一般の応募者が239名で応募者の6割を占めました。一方、支部会員の応募者数は減少傾向が続いています。4部(学生)の応募者数は379名で、前回(395名)よりやや減少しました。2日間の過密な審査スケジュールにも関わらず、審査員の皆様並びに道新事務局の方々のご協力により、審査を円滑に終了することができました事に感謝申し上げます。なお、表彰式、道展祝賀会(交流会)及び道展巡回展は中止となっております。

今後とも一層のご支援を宜しくお願いいたします。

最後に皆様の来期68回写真道展に向けた作品作りと、多数の応募を心よりお待ちしております。

嶋田 忠氏のご紹介



ご略歴

1949年埼玉県大井村(現・ふじみ野市)生まれ。1971年日本大学農獣医学部卒業。1972年フリーの写真家として動物雑誌『アニマ』(平凡社)創刊に参加。以後野鳥を中心に独自の世界を開拓。1980年北海道千歳市に移住。1993年より7年間、テレビ朝日・ニュースステーション特集「嶋田忠の野生の瞬間」シリーズのため海外で映像作品を制作。2000年より「ダーウィンが来た」「ワイルドドライブ」などNHKの自然番組を制作。主に熱帯雨林を中心に撮影。2014年千歳市蘭越に「嶋田忠ネイチャーフォトギャラリー」開館。現在も世界の熱帯雨林で鳥類の撮影を続けている。

作品集

『カワセミ 清流に翔ぶ』『火の鳥 カシオウビン』『炎のカムイ』『カムイの夜 シマフクロウ』『凍る嘴 厳冬のハンター ヤマセミ』『雪の妖精 シマエナガ』『LAST PALADISE 精霊の踊る森』など多数

写真道展実行委員長 滝野 邦保(記)

喜びと励みと！

第67回写真道展



会友奨励賞
札幌支部

山本隆晟

乗り場が集まるたくさんの方のタクシーを札幌駅ビルから俯瞰しました。スローシャッターでの被写体ぶれ効果狙いなので、三脚、リモコンで幾夜か試した中からの1枚です。去年準奨励賞でしたので、連続は無理かと考えていました。

子供の頃、父の暗室作業を手伝っていました。台所を暗室にしてモノクロのプリント作りです。

「今日の天気だとシャッターが1/100で絞りは8だよね」等という会話やおつかいでカメラ店へフィルムを買いに走ったこと等を思い出します。父が撮影した家族や私の写真がたくさん残っています。

「トシを取った」と感じていた最晩年の父の年齢に、程なく私も追いつきます。65歳で会社を終えてからの時間を道写協と撮影に使うことが出来ました。



会友奨励賞
「タクシー銀河」 カラー



第一部一席
札幌支部

難波江

高齢になって再開した写真、写真道展に応募し始めて9年目、全く予期しない一席入賞の知らせに正直驚いています。

写真は、墓参のため上京した折に立ち寄った寺の境内で、幼子の供養のための石仏群に遭遇し、その情景から親の悲しみや愛などに勝手に思いを巡らしていた時、たまたま目に留まった幼い石仏の表情に癒されるような思いを感じ、切り取った一枚です。

今回の入賞、入選で道展会友の資格申請に必要なポイントにも到達できました。良き指導者、良き仲間にも恵まれ、諦めずに続けてきたことの結果だと思えます。



文部科学大臣賞
「涼しいよ」 カラー



第三部一席
岩見沢支部

粟田祥健

選んでいただき、ありがとうございます。地元で朝イチに撮影した一枚です。今回も先輩カメラマンと行動。広い視

野と知識を共有し、自分なりに太陽を取り入れた構図・レンズ選び・カメラ設定により今回の作品が完成しました。いつも心の底にあるのは、素晴らしい写友に恵まれたことです。感謝しきれません。

第62回第一部一席を受賞した際もやはり、いい場所には何度か通う。近場でもお宝がいつばいあること痛感しております。見慣れると気づきませんが、それを発見し、どう料理するか、考えを巡らすのは非常に楽しいものです。



環境大臣賞
「美味」 カラー



第三部二席
旭川支部

佐藤祐子

「感謝」
この度の入賞の知らせを頂き、信じられない気持ちと驚きと嬉しさと胸が一杯になりました。カメラを勧めてくれた主人と応援してくれた家族に感謝したいと思えます。これからも受賞を励みに楽しみながら続けて行きたいと思っております。



第二部三席
岩見沢支部

輪島礼子

「栄えある喜び」
このたびの入賞、入選を驚きと共に心よ

り嬉しく思っております。私にとって写真は、心豊かに、輝くものとして残っています。写真に出会えたことに感謝し、賞を頂いた喜びと励みを忘れる事無く、成長したいと思っております。



第二部三席
札幌支部

浦崎毅子

「嬉しい初入賞」
写真を撮り始め、同時に道写協に入会、4年目になりました。三部三席入賞、二部入選にびっくりし、とても嬉しかったです。これを励みに、これからも楽しみながらいろいろな場所で、沢山シャッターを切り、もつと向上できるよう頑張ります。



第一部三席
札幌支部

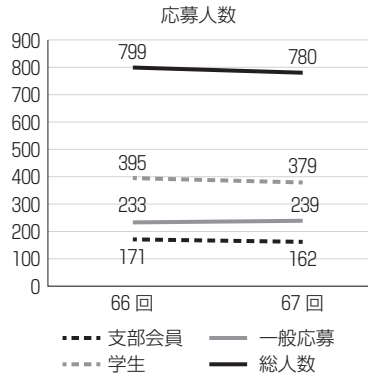
安田敏彦

毎年今年には入賞無理かなと思いつつも何とか7年連続入賞頂く事が出来喜ばしく思います。この作品は道南の漁師さんがノラ猫を飼っていて5年程前から写真を撮らせて頂き、私にも少し懐き海辺を散歩しながら、どういう仕事をするのか楽しみにしていました。イカリの暖かさが心地良いのか、首に付けて気持ち良さそうでした。

第67回写真道展応募数から

◎支部出品率をリサーチ
深川支部、奈井江支部、栗山支部、根室支部が100%(全員応募)でした。
次は恵庭支部、浦河支部、苫小牧支部が続いて83%でした。

*出品率...出品者数÷支部一般会員数



★新会友に旭川支部の吉田祥子

6月28日の役員会で承認されました。

▼写真展開催の方お知らせください

会報発行時期と日程が合えばPRで
きます。

編集担当 香取

☎011-664-2041

・作品展

(第67回写真道展入賞・入選作品、なら
びに会友・審査会員作品)

令和2年7月28日(火)～8月2日(日)

札幌市民ギャラリー 第3展示室

(札幌市中央区南2条東6丁目)

☎011-271-5471

開館時間10時～18時

(初日は13時から、最終日17時迄)

◎支部探訪

■支部成り立ち

浦河支部の沿革史をひもときますと、昭和28年頃、先代の会長が町内の写真愛好仲間を集め、「フォトウらかわ」を数名で結成したのが始まり...と、聞いております。その後昭和48年頃には、メンバーは20名ほどまでに増え、本部承認を得て浦河支部はスタートをきりました。そして、その後も支部会員の努力で会は発展を続けてきております。

転出転入が多い町ではありませんが、今まで66年ほど継続してこられたのは、趣味をベースに世代が違う個人々々を尊重し、無理のない活動内容で支部継続を重んじてもらっているのおかげです。

■例会

現在の会員数は9名で(男性6名・女性3名) 例会は、毎月1回の年12回、作品を持ちより浦河町で実施しております。道展審査会員、田嶋英夫氏に講評をお願いして、会員一人一人の作品に率直なコメントを頂きながら、その場で聞いた談話や感想



支部例会の様子

を受け取って
作品作りに生
かしていつて
おります。

■道新フォトプラザ

北海道新聞の胆振日高版に年3回ほど掲載して頂く機会を頂いております。励みになりありがたく、嬉しいことです。四季に添ってテーマを出し、各回3名ずつで1人1作品を掲載させて頂いております。近年では、浦河高校で写真同好会から写真部に作り上げた引率の先生と、入部している40名弱の生徒さんたちが、とても活発で、町内外で展示、撮影されてがんばっています。



9月12日付の日高版のフォトプラザに掲載もされました。同じ地域で、若い世代の方の活動に刺激され私たちも、更にがんばろうと思っております。

■おすすめの撮影スポット

・えりも岬 先端までの遊歩道から断崖絶壁と青色の海に白波の潮の厳しさは壮大です。

・類似親子岩 太平洋の水平線上、静かなる佇まいは朝夕、晩の星空と、画になります。

・夏の昆布漁や春の桜並木道、比較的温暖で少雪であり、馬産地形成の地のひとつとしてたくさんの方牧地で馬達が駆け巡る姿を目にする地域であります。11月以降は渡り鳥や可愛らしい小動物を子供たちと一緒に見つける冬の楽しみな時期です。

浦河支部 支部長 米倉祥子



・日高山脈を構成する山岳のひとつ、南日高アポイ岳は、かんらん岩から作られた土壌で低標高ですが高山植物が多く、稀な固有種が集中しているのが特徴であります。

豊かな周りの自然から毎日、エネルギーをもらっていることに感謝し、今後も元気に楽しい支部の活動を広げていきたいと思っております。



支部例会成績

札幌 支部長 難波 江



3月例会1位「落陽の道しるべ」 カラー 安田敏彦

- ①安田敏彦②梅澤勇二③林繁造④西尾克彦
- ⑤浦崎毅子⑥飯高光紀⑦脇田健司⑧今明美
- ⑨難波江⑩米澤三千代

▽3月例会 (13日) 野勢英樹氏選考

- ①安田敏彦
- ②林繁造
- ③難波江
- ④見野則幸
- ⑤梅澤勇二
- ⑥今明美
- ⑦渡辺勝
- ⑧府中紀一
- ⑨掛村一憲
- ⑩浦崎毅子

▽7月例会 (26日) 長谷川純一氏選考

滝川 支部長 渡辺精郎

- ▽12月例会(14日) 加賀谷重雄審査会員選考
- ①花岡勝美②萩原洋子③三井高幸④山田信重
- ⑤中川公王
- ⑥一回コンテスト(7月6日) 渡辺精郎支部長選考
- ①萩原洋子②花岡勝美③中川公王

恵庭 支部長 西澤 實

- ▽12月例会(9日) 審査互選
- ①田中康夫②西澤實③佐野ミヨ④吉村剛・中村忠司⑥
- ⑦岡正美・村井正人⑧菅井正俊・吉村富美子
- ▽1月例会(14日) 審査互選
- ①加藤憲秋②西澤實・五東建夫・吉村富美子
- ⑤田中康夫・服部健治⑦吉村剛⑧佐野ミヨ・坂田一紀
- ▽2月例会(10日) 審査互選
- ①中村忠司・吉村富美子③田中康夫④西澤實
- ⑤菅原恵子⑥五東建夫(佳作) 佐野ミヨほか

岩見沢 支部長 鈴木佳夫

- ▽6月例会(24日) 審査互選
- ①中神由美子②③木村克己④伊藤博章

留萌 支部長 崎出恒夫

- ▽12月例会(8日) 審査互選
- ①川上正己②④畑忠幸③④藤岡政江
- ▽1月例会(19日) 審査互選
- ①④加藤美佳②松葉師正③バト・ゲレル
- ④川上正己
- ▽2月例会(16日) 審査互選
- ①松葉師正②③④川上正己⑤畑忠幸

栗山 支部長 黒田幸則

- ▽9月例会(13日) 審査互選
- ①③敦賀千恵子②③齋藤優子③黒田幸則(入選) 中島武士・齋藤優子・黒田幸則ほか
- ▽1月例会(17日) 審査互選
- ①②②黒田幸則③③齋藤優子③中島武士(入選) 黒田幸則・中島武士・敦賀千恵子ほか

釧路 支部長 石川 隆



1月例会1位「愛の手渡し」 カラー 林田定昭

- ⑥鈴木啓司郎
- 令和元年 年度賞
- ①長尾芳文②蝦名昇③林田定昭④橋本憲一
- ⑤松坂正彦・中嶋淳一・高橋米子

- ▽1月例会(9日) 片村洋市審査会員選考
- ①林田定昭
- ②長尾芳文
- ③水野敏幸
- ④橋本憲一
- ⑤佐々木せつ子
- ⑥松坂正彦
- ▽3月例会(4月26日) 工藤二男審査会員選考
- ①長尾芳文②蝦名昇③林田定昭
- ④水野敏幸
- ⑤佐々木せつ子

室蘭 支部長 佐々木昇

- ▽5月例会(31日) 中西勉審査会員選考
- ①田村謙次②齋藤ますみ・田村謙次③島海政史・大坪恵子・今井富夫(入選) 鳴海明・成田正利・吉井良平・太田秀樹・我妻敬治ほか



5月例会1位「陰影」 カラー 田村謙次

旭川 支部長 白鳥敏昭

- ▽1月例会(16日) 田本實審査会員選考
- (特選) ①④池永靖子②吉田清治郎③山本義則
- ⑤吉田祥子(入選) 森田正義・佐藤繁雅二点
- 小山満(入選) 宮崎哲夫ほか
- ▽2月例会(13日) 馬場和美審査会員選考
- (特選) ①③山本義則②⑤森田正義④宮崎哲夫(入選) 佐藤祐子・吉田清治郎・吉田祥子
- 宮野和子二点・佐藤繁雅ほか
- ▽3月例会(12日) 福田光男審査会員選考
- (特選) ①⑤吉田祥子②森田正義③池永靖子
- ④小山満(入選) 武田千枝子・小山満二点宮野和子・上平秀美ほか
- ▽4月例会(9日) 田本實審査会員選考
- (特選) ①添田裕子②佐藤祐子③森田正義④小山満⑤宮崎哲夫(入選) 佐藤繁雅・吉田祥子
- 池永靖子・宮野和子・武田千枝子ほか
- ▽5月例会(14日) 馬場和美審査会員選考
- (特選) ①小山満②白田忠雄③森田正義
- ④池永靖子⑤吉田清治郎(入選) 小山満
- 池永靖子・浦島寛・白田忠雄・山本義則ほか
- ▽6月例会(11日) 福田光男審査会員選考
- (特選) ①③添田裕子②小山満④森田正義⑤山本義則(入選) 浦島寛・白田忠雄・森田正義
- 佐藤繁雅ほか
- ▽令和元年度 年度賞
- 最高作品賞 小山満 年度賞 小山満 準年度賞 森田正義 奨励賞 山本義則 敢闘賞 佐藤繁雅・吉田祥子 新人賞 上平秀美

余市 支部長 一戸弘利



12月例会1位「みこしの火渡り」 カラー 青木延広

- ▽12月例会 (14日) 審査互選
- ①④青木延広
- ②④⑤後藤芳江
- ③③④⑤石岡誠三⑤一戸弘利
- 選
- ▽1月例会 (18日) 審査互選
- ①②③④⑤石岡誠三②③④後藤芳江③⑤一戸弘利
- ▽6月例会(20日) 審査互選
- ①②③④後藤芳江②②③石岡誠三

三笠 支部長 伊藤修身

- ▽2月例会(1日) 審査互選
- ①⑤古平文男②②金武紀雄②澤田住子⑤高橋英昭
- ▽令和元年 年度賞
- ①古平文男②金武紀雄③澤田住子④高橋英昭⑤伊藤修身⑥谷内純哉⑦河合外志

小樽 支部長 川原静雄

- ▽2月例会(5日) 小泉和子審査会員選考
- ①北宏保②小林芳江③一條周一④松居秀昭
- ⑤根本辰男



2月例会1位「雪の日」 カラー 北 宏保

編集後記

新型コロナウイルス感染症の影響を受けましたが、第67回写真道展の審査が行われ、会報142号の発行にはつといたしてします。

第67回写真道展に入賞・入選された皆様、おめでとうございします。一層のご活躍を(香取) 期待いたします。